

ふるさと
故郷の木持ち
き



東京都産

たますぎ

多摩杉

t a m a s u g i

故郷ふるさとの自然を大切にしたい：
故郷ふるさとに愛着を感じたい：
故郷ふるさとの産業を育てたい：
自分から始める

メイド・イン・東京

material **素材**

多摩の持続可能な森林経営に基づき、この地域で合法的に伐採された東京都産の杉材が使用されています。

quality **質感**

多摩で長年育まれた、独特の手になじむやさしい質感。自然の木が持つ温もりは、書く人のこころを和ませます。癒しのひとときを、ぜひお愉しみください。

design **成熟のデザイン**

杉材特有の上品な木目と色味が引き立つ、シンプルで端正な軸型を採用しました。筆記具としての機能も考慮した、成熟のデザインに仕上がっています。マットな質感のギフトケースは気品を演出します。

ふるさと **故郷の木持ら**



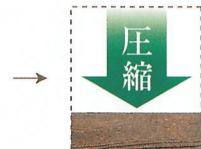
※天然素材を使用しているため、木目や色味が写真と異なる場合があります。

processed **特殊圧密加工処理**

120℃の蒸気を当てながらプレス加工を行い、再度、180℃の飽和水蒸気を当てます。薬品を一切使わず、水と熱のみで圧縮し、形状を固定することができるのです。
〔岐阜大学・棚橋教授の圧密加工技術を用いています〕



圧密加工前
東京都産多摩杉



圧密加工後
東京都産多摩杉

「多摩杉」とは？

東京の西部、多摩に広がる森林地帯は、多摩川上水や小河内ダムを支える首都東京の水源地となっています。また、ここから産出される杉・桧は多摩産材と呼ばれ、往古より江戸城や東京の建築用材として多用されてきました。近年特に、多摩の杉材は使い込む程に木目・色・艶の良くなることが注目されて、家具や工芸品としての活用が増え、森や木の香りを身近に置いて楽しむ人が多くなっています。

国産材、
使って減らそうCO₂

日本では、国産の木材があまり使われていません。このため、手入れが行き届かない人工林が増えています。植える、育てる、収穫する、上手に使う、というサイクルがCO₂をたっぷりと吸収する元気な森をつくります。



A-(2)-080007

法律でも義務付けられた
取り組みです

2001年4月施行のグリーン購入法では、国の機関はグリーン購入に取り組むことが義務、地方自治体は努力義務、事業者や国民にも一般的責務があると定められています。価格だけでなく環境のことを考え、環境負荷ができるだけ小さい製品を優先して購入することが大切なのです。



東京都産多摩杉〈ボールペン〉

- ¥2,160 (本体価格¥2,000)
- ボール径:0.7mm ■機構:ノック式
- 軸素材:東京都産多摩杉(圧密加工)
- サイズ:軸径10.9φ×厚さ13.7×全長132.2mm
- 替芯:S-7L

東京都産多摩杉〈シャープ〉

- ¥2,160 (本体価格¥2,000)
- 芯径:0.5mm ■機構:ノック式
- 軸素材:東京都産多摩杉(圧密加工)
- サイズ:軸径10.9φ×厚さ13.7×全長134.6mm
- シャープ消しゴム:G

●お問い合わせ・ご注文は



〒193-0801 東京都八王子市川口町1,758-3
 携帯電話: 080-8845-9448 (野口)
 080-8023-2447 (香川)
 F A X: 042-633-4743
 E-mail: kitokito@cocoa.plala.or.jp
 https://kitokito-tokyo.jimdo.com/



〒140-8537 東京都品川区東大井5-23-37
 TEL.03 (3458) 6273
 三菱鉛筆ホームページ http://www.mpuni.co.jp